

令和7年（2025年）4月4日

## 県指定史跡 七本官軍墓地のき損について

熊本県指定史跡である七本官軍墓地において、墓石のき損が確認されました。き損の状況から人為的なものの可能性が高いと思われます。

本事案については、熊本北合志警察署へ被害届を提出しています。

今後、熊本県文化財保護条例に定める「文化財き損届」を提出するとともに、県文化課とも相談しながら、再発防止措置等について対応していきます。

### 1 き損の概要

#### ① き損が確認された文化財

熊本県指定史跡 七本官軍墓地

北側の区画の東から二列目、通路から見て2・3・4・5・7番目の墓石

#### ② き損の状況 ※詳細は別添写真参照

- ・ 2～5番目の墓石は上半分が折損、7番目の墓石は基台から浮き東側に傾斜。
- ・ いずれも東-西方向に強い力が加わった結果によるき損であるため、小動物等ではなく人為的なき損の可能性が高いと思われる。

#### ③ き損の発生日

き損発見は令和7年（2025年）4月2日15時10分頃であり、同年3月17日10時頃には確認されていないことから、その間にき損を受けたと思われる。

### 2 場所

七本官軍墓地（熊本市北区植木町轟2105）

### 3 経緯

4月2日（水）：墓地公園を管理する北区土木センター植木地域整備室職員がき損を確認、文化財課（植木分室）へ連絡

4月3日（木）：文化財課職員（副課長以下6名）で現地を確認  
熊本北合志警察署による現場検証（文化財課職員立会）  
文化財課から熊本北合志警察署へ被害届を提出

### 4 今後の予定

- ・ 熊本県文化財保護条例に定める「文化財き損届」の提出
- ・ き損した墓石の回収と再発防止措置の検討

#### 【お問い合わせ先】

文化財課：328-2740

課長：福居 浩一（ふくい こういち） 担当：岩谷 史記（いわたに しき）

現場写真



2024年11月21日 現地確認写真（西から）



2025年4月3日 現地確認写真  
（西から。右から2～5番目の墓標が破損、7番目の墓標が基台から浮いている）



2025年4月3日 き損墓石状況（東から。2～5番目の墓石）



2025年4月3日 き損墓石状況（東から。7番目の墓石基台附近）